



聖心だより

<http://www.tky-sacred-heart.ed.jp/>

2017年11月6日
聖心女子学院初等科
校長 大山 江理子
11月号

存在そのものの力 聖フィリピンのお教え

校長 Sr. 大山 江理子



Philippine Duchesne

11月18日は聖フィリピン・デュシェーンの日です。学校では17日にお祝い日をいたします。フィリピンはアメリカの先住民にイエスのみこころを伝えたいという思いをもって、1818年にフランスからアメリカに渡り、聖心の学校がアメリカ大陸に広がる礎となりました。2018年が200年を数える年になるとして、アメリカの聖心ではこの7月から記念の年を始めています。アメリカの聖心にとり、フィリピンは大きな存在です。

「聖人」、聖なる人とはどのような人なのでしょう。神への信仰に徹底して生きた人、しかし、完璧な人のことではなく、物事がうまくいっている人でもありません。深く聖なる人であっても、近寄りやすい人ではないでしょう。弱さや限界もある極めて人間的な人が聖なる人になっていくのではないのでしょうか。

フィリピンは先住民との出会いを夢見ながら、19世紀前半開拓時代の各地のニードに応じて、聖心会の修道院と学校創設の仕事に携わります。現地の人と深く関わりたいとの強い望みをもっていました。人々の言語を習得することは苦手でした。フィリピンのいる学校は難航しているのに対し、他の地域の聖心が繁栄していくということもありました。71歳のときにやっと1年間だけ、ポトワトミ族という先住民と生活を共にする機会に恵まれました。当時、アメリカ先住民たちは先祖の土地を追われ、居留地で生活を強いられていました。ポトワトミ族もインディアナ州からカンサス州へと過酷な道のりを移動させられている800人ほどの集団だったと言われます。土地を失った人々の生活は厳しいものでした。そこでフィリピンがなしたことはただ祈ることだけでした。しかし、先住民たちはフィリピンの祈りと沈黙を喜びました。それがフィリピンの存在そのもの、フィリピンのいのちでもあり、もっている最高のものだったからです。

私たちは何かができる能力や成功を求めがちです。しかし、フィリピンが教えてくれることは存在そのものの価値です。祈ればよいということでもありません。フィリピンの祈りはその時にできる最高のものを謙虚に差し出すことでした。子どもたちと共に、どのような時も自分のほんもの、できる限りの力をつくすことの大切さを、この祝日に新たに味わいたいと思います。生徒によるモザイク画



11月の生活指導 決められた遊び場で遊ぶ

少しずつ寒くなってきますが、元気に遊び健康な体で過ごしましょう。



校歌を通して

生活指導主任 中津 和巳

「愛の泉のイエズスの…」初等科生全員の校歌の歌声が、入学式・始業式・終業式・卒業式など節目の折に講堂いっぱい響きます。その一節に、「まことの人となるために 心をつちかう 御園生」「知識をみがき わざをねり 体をきたえる 御園生」という言葉があります。これが本校の教育の根幹ではないか、と私は思います。

優しさや思いやり、正直さや Generosity が、「まことの人となるため」の「心をつちかう」のだと思います。また、授業では意欲的・主体的に学習に取り組み、自ら考えて、お互いに学び合う姿が見られます。休み時間に友達と体を動かして楽しく遊ぶことで友達とのつながりが深まります。また、気持ちをリフレッシュさせることができ、さらに授業への集中力が増すことでしょう。このような過程を通して、「知識・技・体」を鍛えているのだと思います。それによって、学習時間と休み時間のけじめのついたバランスのよい学校生活を送ることができるのだと思います。

しかし、初等科生が校歌の言葉にふさわしい姿になっているのかなと思うことが、この頃あります。授業中にお話に耳を傾けたり、考えたりする集中力や静けさ、周りの方々や友達へのあいさつや言動、登下校の様子などを顧みると、時間や周りの様子を考えずに、「したいからする」と我欲を出して、自分を抑えられない人が時々見られます。授業の雰囲気が崩れたり、周りの方々への配慮ができなくなったりしてしまうのは、とても残念です

児童の皆さんには初等科生としての自覚と矜持をもち、ぜひ「心をつちか」い、「知識をみがき わざをねり 体をきたえ」て、「まことの人」となってほしいと思います。そして、すてきな初等科生が校内にあふれ、初等科が「幸みちる 御園生」となることを願っております。



11月の行事予定

- | | | | |
|--------|---------------------------|--------|--------------------|
| 1日(水) | 初等科入試、家庭学習日 | 17日(金) | 聖フィリピン・デュシェーン 祝日行事 |
| 2日(木) | 家庭学習日 | | 午前 1stステージ 祝日行事 |
| 3日(金) | 文化の日 | | 午後 各ステージ講演会 |
| 6日(月) | 1年・転入・編入生保護者会 | 21日(火) | 聖心会創立記念日 |
| 7日(火) | 聖心会総長来校
放送もゆる久我山青光学園訪問 | | CW練習① |
| 8日(水) | 母の会代表幹事会 | 22日(水) | 4年音楽交流授業(6限) |
| 10日(金) | 2年自然教育園見学
4年社会科見学 | 23日(木) | 勤労感謝の日 |
| 11日(土) | 初5年転入・編入・帰国生学校説明会 | 24日(金) | 6年まとめのテスト |
| 16日(木) | 6年中等科進学説明会(親子) | 28日(火) | 作文発表会 |
| | | 29日(水) | 一日学校参観日 |
| | | 30日(木) | CW練習①
初新1年保護者会 |